学校番号	301

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	（学）公民演習	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	高等学校　政治・経済　（第一学習社）						
副教材等	政治・経済ノート（第一学習社） 最新　政治・経済資料集（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・この授業では政治・経済のうち、おもに経済分野の学習を行います。現代社会がどのように経済活動と結びつき、経済活動が社会にどのような役割や影響を持つのかを考えていきます。
・身近な事例をもとに経済活動や国際社会に存在する様々な事例や課題、問題について親しみながら学習します。
・社会には多様な考え方があることに触れ、社会と自分との関係性について理解し、社会でのあり方生き方について考えていきます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・国際社会における諸課題について理解を深めさせ、その解決に向けて、様々な経済活動の役割と影響について知識を得る。またその知識や事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力を養う。
【思考力、判断力、表現力等】
・経済活動や国際社会における自己と社会との関わりについて考察し、多様な考え方があることを理解することで、社会に貢献できる人間性を養う。
・諸資料に親しみ、経済活動や国際社会に関する思考力を培う。
【学びに向かう力、人間性等】
・様々な現代の問題について自分なりの意見を持ち、表現することで他者との議論を深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	経済に関する基本的・発展的な働きと意義や国際社会にかかわる基本的・発展的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。また現実社会の事柄に関する情報を様々なメディアを通して収集し、有用な情報を主体的に選択し活用する方法を身に付けている。	国際社会の様々な事柄から課題を見出し、多面的・多角的に考察するとともに、社会の変化や様々な立場、考え方を踏まえ公正に判断し、その過程や結果を様々な方法で適切に表現する。	よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、国際社会の形成に、より積極的な役割を果たそうとする自覚を深める。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	市場経済の機能と限界	・経済活動と市場 ・経済主体と経済循環 ・国民経済の大きさと経済成長 ・物価と景気変動	a:経済活動と市場、物価と景気変動について、現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 b:市場経済の機能と限界、経済活動と福祉の向上との関連について、多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 c:経済活動と福祉の向上との関連を参考に、現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出課題	授業態度 提出課題 小テスト ノート提出
	持続可能な財政のあり方と金融を通した経済活動	・財政のしくみと租税の意義 ・金融のしくみとはたらき ・日本経済の変化と中小企業・農業問題 ・労使関係と労働問題 ・社会保障と福祉のあり方	a:財政の働きと仕組み、租税などの意義について、現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 b:持続可能な財政及び租税のあり方、金融を通した経済活動の活性化について、多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 c:日本経済の変化や労使関係、社会保障の仕組みを参考に、現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出課題	授業態度 提出課題 小テスト ノート提出
2学期	現代日本の諸課題の探究	・少子高齢社会における社会保障の充実・安定化 ・地域社会の自立と政府 ・多様な働き方・生き方を可能にする社会 ・産業構造の変化と起業 ・歳入・歳出両面での財政健全化 ・食料の安定供給の確保と持続可能な農業構造の実現 ・防災と安全・安心な社会の実現	a:現代の日本社会について、現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 b:現代の日本社会の諸事象について、多面的・多角的に考察、構想し、よりよい社会のあり方についての自分の考えを説明、論述している。 c:現代の日本社会の諸事象について探究し、それにかかわる諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出課題	授業態度 提出課題 小テスト ノート提出

	相互依存関係が深まる国際経済の特質と日本の役割	・貿易の現状と意義 ・国民経済と国際収支 ・為替相場の変動 ・国際協調と国際経済機関の役割 ・国際経済における日本の地位と国際協力	a:貿易の現状と意義、為替相場の変動、国際協調の必要性について、現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 b:相互依存関係が深まる国際経済の特質や国際経済における日本の役割について、多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 c:国際平和と人類の福祉に寄与しようとする自覚を深めることに向けて、国際社会の諸事象に着目して、現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出課題	授業態度 提出課題 小テスト ノート提出
3学期	国際社会の諸課題の探究	・グローバル化にともなう人々の生活や社会の変容 ・地球環境と資源・エネルギー問題 ・国際経済格差の是正と国際協力 ・イノベーションと成長市場 ・人種・民族問題や地域紛争の解決に向けた国際社会の取り組み ・持続可能な国際社会づくり	a:国際社会について、現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 b:国際社会の諸事象について、多面的・多角的に考察、構想し、よりよい社会のあり方についての自分の考えを説明、論述している。 c:国際社会の諸事象について探究し、それにかかわる諸課題を主体的に解決しようとしている。	小テスト	提出課題	授業態度 提出課題 小テスト ノート提出

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度